



第2次案内



広島大会ホームページ

http://hiroshimaken-pta.com/study/71st_nippon/

第71回 日本PTA全国研究大会

第53回 日本PTA中国ブロック研究大会

広島大会

変化の時代に向け、PTA自身が学びの変革を！

～ 見つけ 考え かわろうや ぶち楽しいで！！ ～

広島から全国へ

ごあいさつ

平素より、公益社団法人日本PTA全国協議会の諸活動に、多大なるご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。また、皆様におかれましては、子供たちの健全育成にご尽力いただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

この第71回日本PTA全国研究大会広島大会は、スローガンにある、「変化の時代に向け、PTA自身が学びの変革を～見つけ 考え かわろうや ぶち楽しいで！！～広島から全国へ」との想いを軸に開催をいたします。新型コロナウイルスの時代を経て、新しい時代のPTAへと、私たち自らが主体的に変わっていくことの大切さを表しています。

急激に変化する時代に合わせて、子供たちの健全育成を図るためには、私たち大人の更なる学び、そして成長が大切となります。

この広島の地に多くの皆様が集い、学びあうことで、子供たちのより良い教育環境の実現と、更なるPTA活動の発展に寄与する大会となるよう準備してまいります。ぜひとも多くのご来場をお待ち申し上げております。

公益社団法人 日本PTA全国協議会 会長 金田 淳

令和5年 2023 8月 25(金) 26(土)

分科会

全体会

主催 公益社団法人日本PTA全国協議会 中国ブロックPTA協議会 広島県PTA連合会

後援 文部科学省 全国都道府県教育委員会連合会 全国連合小学校長会 全日本中学校長会 全国公立学校教頭会 広島県 広島県教育委員会 県内23市町(広島市 安芸高田市 江田島市 大竹市 尾道市 呉市 庄原市 竹原市 廿日市市 東広島市 福山市 府中市 三原市 三次市 安芸太田町 大崎上島町 海田町 北広島町 熊野町 坂町 神石高原町 世羅町 府中町) 23市町教育委員会 広島県連合小学校長会 広島県公立中学校長会 一般社団法人全国高等学校PTA連合会 広島県高等学校PTA連合会 全国国公立幼稚園・こどもPTA連絡協議会 全国国立大学附属学校PTA連合会 公益社団法人日本教育会 BP(いじめ防止支援)プロジェクト構成大学(宮城教育大学・上越教育大学・鳴門教育大学・福岡教育大学)

広島大会開催概要

大会趣旨

昨今に見られる新型コロナウイルス感染症の世界的な流行は、これまで予想だにしないことが身近にあることを思い知らされました。学校では、様々な変更や対応を余儀なくされる一方で「教育の歩みを止めるわけにはいかない」という想いの中で、工夫と柔軟な対応で児童生徒のために力を尽くしています。

学校を取り巻く環境だけでなく、社会全体も大きく変わろうとしています。グローバル化の一層の進展、ICTの急速な進化により、広い範囲で人とモノがつながり、近い将来さえ予測困難な時代となってきました。このような時代を担っていく子どもたちは、様々な変化に主体的に向き合うとともに、他者と協働しながら価値の創造に挑み、よりよい社会を形成していく力を身につけていくことが重要です。

広島県では、学校において「生きる力」を合言葉に、自ら課題を発見し解決していく能力の育成が行われています。また、家庭・学校・地域が連携したコミュニティスクールや、「親力」を高め家庭教育のパワーアップを図る親学、各地での家庭教育支援チームの結成などの取組が進んでいます。

その広島の地での本大会は、これからのPTA活動を「できない」ではなく「できること」は何かを見つけ、対策を考え解決していくようにし、どのような状況でも私たちPTAは、家庭教育力をさらに高め、次代を担う子どもたちを社会総がかりで育成するために、当事者意識をしっかりと持ち、家庭・学校・地域をつなぐ唯一無二の存在という役割を、改めて再認識する場にしていきます。

また、これらの社会情勢や家庭教育・学校教育・社会教育を取り巻く現状を踏まえつつ、不確実な激動の未来を生き抜く力「学びの変革」を柱に開催いたします。全国のPTA会員一人ひとりの考えや価値観、体験を共有し、自分のものとして地元に持ち帰っていただくためにも、今までの知識や経験の上に立ちつつ、今後の激変する時代に対応できる、学習力・判断力・実行力を兼ね備えたPTAの創造を、本大会を通して共に考えていきましょう。

※「学びの変革」について

○コンピテンシーの育成を目指した主体的な学びの充実

・「学びの変革」で育成したいコンピテンシーとは、不確実な激動の未来を生き抜く力

- ①課題解決に効果的に活用できる知識・技能
- ②課題解決に必要な思考力、判断力、表現力等
- ③課題解決を支える人間性、学びに向かう力等

大会スローガン

変化の時代に向け、PTA自身が学びの変革を！

～見つけ 考え かわろうや ぶち楽しいで！！～ 広島から全国へ

メイテーマ

- ① 家庭・学校・地域の連携を深めるPTA活動
- ② 学びの変革を推進するPTA活動
- ③ 学びを深めるPTA活動
- ④ 豊かな心を育むPTA活動

期日・会場

【分科会】 8月25日(金) 広島県内8分科会(8会場)

【全体会】 8月26日(土) 広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ)

大会日程

● 8月25日(金) 【分科会】 8会場			
受付	開会	基調講演・実践発表・パネルディスカッション	閉会
12:50	13:20	13:45	16:50 17:00
● 8月26日(土) 【全体会】 広島県立総合体育館(広島グリーンアリーナ)			
受付		アトラクション	開会行事
受付	中国ブロック大会	記念講演	閉会行事 大会宣言
8:00	8:30	9:00	9:30 10:35 11:55 12:20

参加予定人数

全国小・中学校PTA会員及び教育関係者 **約 7,000 名**

参加費

一人 **5,000 円**

- ※ 参加費は、分科会と全体会の2日間を通しての金額です。
- ※ 大会の一部または全部に不参加の場合でも参加費の返金はいたしません。
- ※ 参加費には弁当は含まれていません。

オンデマンド配信について

本大会は、原則、通常の現地参加を基本に計画しております。オンライン参加については、現段階では検討を進めておりません。但し、全国大会事業を広くご理解いただくためにも、ポイントをまとめたダイジェスト版ではありますが大会終了後オンデマンドの配信を計画しております。詳細につきましては、公益社団法人日本PTA全国協議会より6月下旬頃ご案内する予定です。



分科会内容

分科会	領 域	研 究 課 題	基調講演者	会 場
第1 分科会	家庭教育	子供の力を引き出す 家庭教育のあり方 ～自己肯定感を高め、可能性に チャレンジする子供を育てるために～	大日向 雅美 氏 恵泉女学園大学 学 長	安芸府中 生涯学習センター くすのきプラザ 大アリーナ (安芸郡府中町)
第2 分科会	学校教育	すべての子供たちの 豊かな学びを実現するために ～様々な要因から学校に適應できない 子供たちへの対応～	小熊 広宣 氏 NPO法人 全国不登校新聞社 事務局長	東広島 芸術文化ホール くらら 大ホール (東広島市)
第3 分科会	地域連携	学校教育と地域の連携を どう進めていくか ～子供の成長を地域と共に～	山川 肖美 氏 広島修道大学 教 授	リーガロイヤル ホテル広島 4F「クリスタル ホール」 (広島市)
第4 分科会	人権教育	子供のかげがえのない命と 尊厳を守る ～幸せに育つ子供の未来のために～	石川 結貴 氏 ジャーナリスト	広島 ガーデンパレス 2F「鳳凰の間」 (広島市)
第5 分科会	広報活動	P T Aの活性化を図る 効果的な広報活動の在り方 ～思いや考えを的確に、 効果的に伝えるために～	道佛 一郎 氏 株式会社 インフレックス 代表取締役	福山 ニューキャッスル ホテル 3F「光耀の間」 (福山市)
第6 分科会	防災教育	予期せぬ災害から 大切な命を守るために ～今、できること・考えておくべきこと～	あんどう りす 氏 兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 博士課程、 アウトドア防災ガイド	呉阪急ホテル 4F「皇城の間」 (呉市)
特別第1 分科会	日本P T A 担当	世界で活躍する人材を育むために ～これからの国際化に対応できる力とは～	村岡 啓道 氏 独立行政法人 国際協力機構 中国センター 所長	リーガロイヤル ホテル広島 4F「ロイヤル ホール」 (広島市)
特別第2 分科会	文部科学省 協力	教育の情報化の推進 ～これからの情報化社会に生きる 子供たちに必要なもの～	塩田 真吾 氏 国立大学法人 静岡大学 教育学部 学校教育講座 准教授	ホテルグランヴィア 広島 4F「悠久の間」 (広島市)

第 1 分科会

家庭 教 育

研 究 課 題

子供の力を引き出す家庭教育のあり方

～自己肯定感を高め、可能性にチャレンジする子供を育てるために～

現 状 と 課 題

激動の時代を生き抜く子供たちを育むために、今、家庭教育の重要性が改めて指摘されています。自己肯定感を高め、何事にも積極的にチャレンジし、自らの道を自力で切り開いていく子供をどう育てていくかが問われています。そのために、どのように家庭教育を進めていけばいいのかについて、様々な取組や意見交換を通して一緒に学びましょう。

提 言 者

●基調講演者

大日向 雅美 氏
恵泉女学園大学 学長

●実践発表者

米田 珠美 氏
広島県府中町
家庭教育支援チーム『くすのき』代表

●コーディネーター

高杉 良知 氏
文部科学省生涯学習政策局 元 社会教育官

●パネリスト

里本 佳子 氏
広島県立生涯学習センター 所長

米田 珠美 氏
広島県府中町
家庭教育支援チーム『くすのき』代表

水野 達朗 氏
大阪府大東市教育委員会 教育長

藤井 智佳子 氏
NPO法人あっと 代表理事

討 議 の 視 点

- ① これからの変革の時代を生きる子供たちに必要な力とは
- ② 子供に自己肯定感を持たせる家庭教育の在り方
- ③ 行政その他による家庭教育支援の現状

第 2 分科会

学 校 教 育

研 究 課 題

すべての子供たちの豊かな学びを実現するために

～様々な要因から学校に適應できない子供たちへの対応～

現 状 と 課 題

学校教育においては、一人の子供も取り残さない取組が求められています。しかし、現状をみると様々な原因で学校へ行けなくなり、多様な学びの場を求めている子供たちが数多く存在しているのも事実です。

学校に行きにくい子供たちの学びを保障するために、どのような取組が必要なのかについて一緒に学びましょう。

提 言 者

●基調講演者

小熊 広宣 氏
NPO法人全国不登校新聞社 事務局長

●実践発表者

広島県熊野町立熊野中学校
広島県三原市立久井中学校

●コーディネーター

栗原 慎二 氏
広島大学大学院 教授
公益社団法人学校教育開発研究所 代表理事

●パネリスト

小熊 広宣 氏
NPO法人全国不登校新聞社 事務局長

桑原 健太郎 氏
広島市民病院 小児科 部長

渡邊 美佳 氏
広島県教育委員会事務局学びの変革推進部
個別最適な学び担当 不登校支援センター長

討 議 の 視 点

- ① 不登校の子供たちを生み出す原因にはどのようなものがあるのか
- ② 原因を理解した上で、適切な対応について考える
- ③ 学びの保障とは何か
- ④ 不登校問題に医学的見地からアプローチする



第 3 分科会

地 域 連 携

研 究 課 題

学校教育と地域の連携をどう進めていくか ～子供の成長を地域と共に～

現 状 と 課 題

子供の教育は学校と保護者だけでは担いきれないと言われています。地域の声を学校に取り入れ、共に子供を育てていくコミュニティスクールや、伝統文化などを、地域住民を講師・協力者として学習していく取り組みも全国に広がりつつあります。地域とともに歩む教育活動を効果的に進めていくにはどうすれば良いのか、一緒に学びましょう。

討 議 の 視 点

- ① 地域の教育力とどう連携するか
- ② 学校の運営を地域とともに
- ③ ふるさと学習と地域連携の在り方
- ④ PTAと地域が学校教育を支援するために

提 言 者

●基調講演者

山川 肖美 氏
広島修道大学 教授

●実践発表者

立石 克昭 氏
広島県府中市
コミュニティスクール連絡協議会 会長

●コーディネーター

山川 肖美 氏
広島修道大学 教授

●パネリスト

原 完次 氏
島根県PTA連合会 元 会長

立石 克昭 氏
広島県府中市
コミュニティスクール連絡協議会 会長

梅谷 友美 氏
鳥取県倉吉市立関金小学校PTA 副会長

第 4 分科会

人 権 教 育

研 究 課 題

子供のかげがえのない命と尊厳を守る ～幸せに育つ子供の未来のために～

現 状 と 課 題

近年マスコミ等で、子供の人権が大きく損なわれる事件が大きく報道されています。かけがえのない命まで失われた例も後を絶ちません。また、様々な原因で幸せに育つ権利が侵害されている子も多く存在します。ますます多様化していくこれからの社会の中で、人権が侵害されている子供たちの現状から目をそむけることなく、子供たちの命や尊厳を守る取組について一緒に学びましょう。

討 議 の 視 点

- ① 子供の人権の現状と課題
- ② 子供の人権を守るために私たち一人一人が考えるべきこと
- ③ 迷い、苦しんでいる保護者を支援するには
- ④ 性被害など、「性」の観点から考えるべきこと

提 言 者

●基調講演者

石川 結貴 氏
ジャーナリスト

●実践発表者

上野 和子 氏
NPO法人ひろしまチャイルドライン
子どもステーション 理事長

●コーディネーター

小島 由香 氏
安田女子大学 教育学部児童教育学科 准教授

●パネリスト

前原 一教 氏
広島県東部こども家庭センター 所長

上野 和子 氏
NPO法人ひろしまチャイルドライン
子どもステーション 理事長

岡本 晴美 氏
NPO法人CAP広島 理事長

第 5 分科会

広 報 活 動

研 究 課 題

P T Aの活性化を図る効果的な広報活動の在り方 ～思いや考えを的確に、効果的に伝えるために～

現 状 と 課 題

広報(P R)の語源は「多くの人々と関係をつくる」ということです。P T A組織としての活動を会員や社会に正しく認識してもらい、信頼関係を築くことが大切です。また、多くの会員の考えや社会の動きなどを正しく受け止め発信する双方向コミュニケーションの役割も担っています。この目的を効果的に達成するため、どのような方法や手段があるのか、実際の取組を参考にしながら一緒に学びましょう。

討 議 の 視 点

- ① 効果的な広報紙づくりとは
- ② 紙媒体以外を使った広報活動・情報提供活動の工夫について
- ③ 発信力を高めるために必要な事とは
- ④ P T Aにとって必要な広報活動とは

提 言 者

- 基調講演者
道佛 一郎 氏
株式会社インフレックス 代表取締役
- 実践発表者
竹内 淳子 氏
香川県立高松北中学校・高等学校PTA 広報委員
- コーディネーター
高橋 巨樹 氏
日本教育新聞社 編集局 記者
- パネリスト
道佛 一郎 氏
株式会社インフレックス 代表取締役
- 山田 洋子 氏**
公益社団法人日本P T A全国協議会 元 副会長
広島県P T A連合会 元 副会長/広報委員長
- 久保木 要 氏**
中国新聞社備後本社 代表補佐 兼 編集部長
- 竹内 淳子 氏**
香川県立高松北中学校・高等学校PTA 広報委員

第 6 分科会

防 災 教 育

研 究 課 題

予期せぬ災害から大切な命を守るために ～今、できること・考えておくべきこと～

現 状 と 課 題

2018年(平成30年)7月に発生した西日本豪雨では、広島県全域で甚大な被害がでました。それ以降も日本は各地で様々な天災に見舞われています。災害に対する子供や大人の意識をより高めるために、今私たちにできることは何かを考え、地域連携して大切な命を守るために、「防災教育」を今日的課題(地域課題)として一緒に学びましょう。

討 議 の 視 点

- ① 想定外の災害に備えて、考え準備しておくべきこと
- ② いざという時のため、防災情報や人的ネットワークなど活用する力を育むために
- ③ 子供たちを守るため、P T A組織としてどう活動していくべきか

提 言 者

- 基調講演者
あんどう りす 氏
兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 博士課程
アウトドア防災ガイド
- 実践発表者
福本 和雄 氏
広島県三原市立第一中学校 前 校長
- コーディネーター
瀧本 浩一 氏
山口大学大学院 創成科学研究科 准教授
- パネリスト
あんどう りす 氏
兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 博士課程
アウトドア防災ガイド
- 香川 恭子 氏**
特定非営利活動法人ひろしまNPOセンター 理事
- 五十嵐 智浩 氏**
公益社団法人日本PTA全国協議会 元 参与/副会長
- 福本 和雄 氏**
広島県三原市立第一中学校 前 校長



特別第1 分科会

日本PTA担当

研究課題

世界で活躍する人材を育むために ～これからの国際化に対応できる力とは～

現状と課題

日本PTA全国協議会の取組の中に「世界で活躍する人材を育む活動」が挙げられています。それを実現するため長年にわたり国際交流事業や国内研修事業が実施されてきました。近年はコロナウイルス感染症防止のため、国内での実施が主になっていますが、世界で活躍する人材育成というポリシーはしっかりと根付いています。第71回日本PTA全国研究大会のスローガンにもなっている「学びの変革」も文部科学省の国際バカロレアを受けた政策とリンクしています。国際化は今後さらに加速される流れであり、PTAとしても理解を深めていくため、一緒に考えていきましょう。

討議の視点

- ① 世界で活躍する人材とは
- ② 世界で活躍するため、子供たちに必要な力とは
- ③ 今後世界に羽ばたく子供たちを育てるためにPTAが考えておくべきこと
- ④ 令和の日本型学校教育、「個別最適」で「協働的」な学びと国際化・英語教育

提言者

●基調講演者

村岡 啓道 氏

独立行政法人 国際協力機構 中国センター 所長

●実践発表者

横田 健司 氏

A I C World College (AIC国際学院) 総校長

●コーディネーター

桑山 尚司 氏

広島大学大学院
人間社会科学部研究科・異文化間教育推進室
／広島大学教育学部 講師

●パネリスト

村岡 啓道 氏

独立行政法人 国際協力機構 中国センター 所長

横田 健司 氏

A I C World College (AIC国際学院) 総校長

日本PTA全国協議会関係者

特別第2 分科会

文部科学省協力

研究課題

教育の情報化の推進

～これからの情報化社会に生きる子供たちに必要なもの～

現状と課題

令和元年12月13日に閣議決定された補正予算において、児童生徒向けの一人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するための経費が盛り込まれました。これを受けて、タブレットの配布やデジタル教科書の推進など、子供たち一人ひとりに個別最適化され、創造性を育む教育ICT環境の実現に向けてスタートが切られています。

現在ICTの活用が日常的なものとなっており、情報テクノロジーが子供たちの可能性をさらに広げ、学校教育を大きく変えていくことが期待されています。

また、本全国大会のスローガンである「学びの変革」でも個別最適な学びが重要なポイントとなっており、今後の激動の社会を生きる子供たちのICT学習推進のため、行政・学校・地域等と力を合わせていきましょう。

討議の視点

- ① デジタル教科書が拓く個別最適な学びとは
- ② 情報や情報技術を主体的に活用していく力を育むために
- ③ 激動の時代に生きる子供たちに必要なICT活用技能について
- ④ エドテックと教育イノベーションについて

提言者

●基調講演者

塩田 真吾 氏

国立大学法人 静岡大学 教育学部
学校教育講座 准教授

●実践発表者

高尾 裕子 氏

鳥取県PTA協議会 副会長

●コーディネーター

塩田 真吾 氏

国立大学法人 静岡大学 教育学部
学校教育講座 准教授

●パネリスト

文部科学省初等中等教育局
教科書課職員

高尾 裕子 氏

鳥取県PTA協議会 副会長

開地 義明 氏

広島市電子メディア協議会 会長

西田 文比古 氏

エヌ・ティ・ティ ラーニングシステムズ
株式会社 取締役 教育ICT推進部長

全体会記念講演

【講師】 黒川 伊保子 氏



株式会社感性リサーチ 代表取締役
人工知能研究者、感性アナリスト、随筆家
日本ネーミング協会理事、日本文藝家協会会員

【演題】 心のトリセツ

～「逃げ癖」を「意欲」に変える脳科学～

●プロフィール

1959年 長野県生まれ、栃木県育ち。

1983年 奈良女子大学理学部物理学科卒。

1988年ごろから、ヒトと人工知能の対話の研究を始める。その最初の開発ミッションで、1991年4月、全国の原子力発電所で稼働した女性司書AI(大型汎用ビジネス環境では「世界初」と言われた日本語対話型インタフェース)を実現している。この研究の途上で、「情がからむとっさの」対話スタイルに男女差があることを発見。男女の脳の「とっさの使い方」の違いの研究を始める。やがて、語感の正体が「ことばの発音の身体感覚」であることを発見。AI分析の手法を用いて、世界初の語感分析法である「サブリミナル・インプレッション導出法」を開発し、マーケティングの世界に新境地を開拓した、感性分析の第一人者。

感性研究からくりだされる男女脳の可笑しくも哀しいすれ違いを描いた随筆や恋愛論、脳機能から見た子育て指南本、語感の秘密を紐解く著作も人気を博し、TVやラジオ、雑誌にもたびたび登場。アカデミックからビジネス、エンターテインメントまで、広く活躍している。

主な著書に、『妻のトリセツ』『家族のトリセツ』などがある。

●講演について

今回、全国大会テーマに「学びの変革」を挙げている。急激な変化が予想される今後の社会情勢を乗り切るために、保護者も子供も新たな学びが必要という思いから設定した。学びを支える大きな柱は、時代の変化に対応し、困難にであっていてもあきらめず、自らを変えていこうとする意欲である。今回の講演はこの問題に脳科学の立場から迫っていくものであり、新しい時代を生きる子供たちの育成に大きなヒントを与えてくれるものと期待できる。



会場のご案内

第1分科会

安芸府中生涯学習センター **くすのきプラザ** 大アリーナ



〒735-0006
広島県安芸郡
府中町本町1-10-15
電話 (082)286-3272



第2分科会

東広島芸術文化ホール くらら 大ホール



〒739-0015
広島県東広島市
西条栄町7-19
電話 (082)426-5900



第3分科会

リーガロイヤルホテル広島 4F クリスタルホール



〒730-0011
広島県広島市
中区基町6-78
電話 (082)502-1121



第4分科会

広島ガーデンパレス 2F 鳳凰の間



〒732-0052
広島県広島市
東区光町1-15-21
電話 (082)262-1122

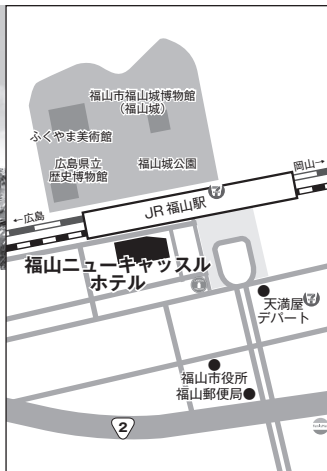


第5分科会

福山ニューキャッスルホテル 3F 光耀の間



〒720-0066
広島県福山市
三之丸町8-16
電話 (084)922-2121



第6分科会

呉阪急ホテル 4F 皇城の間



〒737-0051
広島県呉市中央1-1-1
電話 (0823)20-1111



会場のご案内

特別第1分科会

リーガロイヤルホテル広島 4F ロイヤルホール



〒730-0011
広島県広島市
中区基町6-78
電話 (082)502-1121



特別第2分科会

ホテルグランヴィア広島 4F 悠久の間



〒732-0822
広島県広島市
南区松原町1-5
電話 (082)262-1111

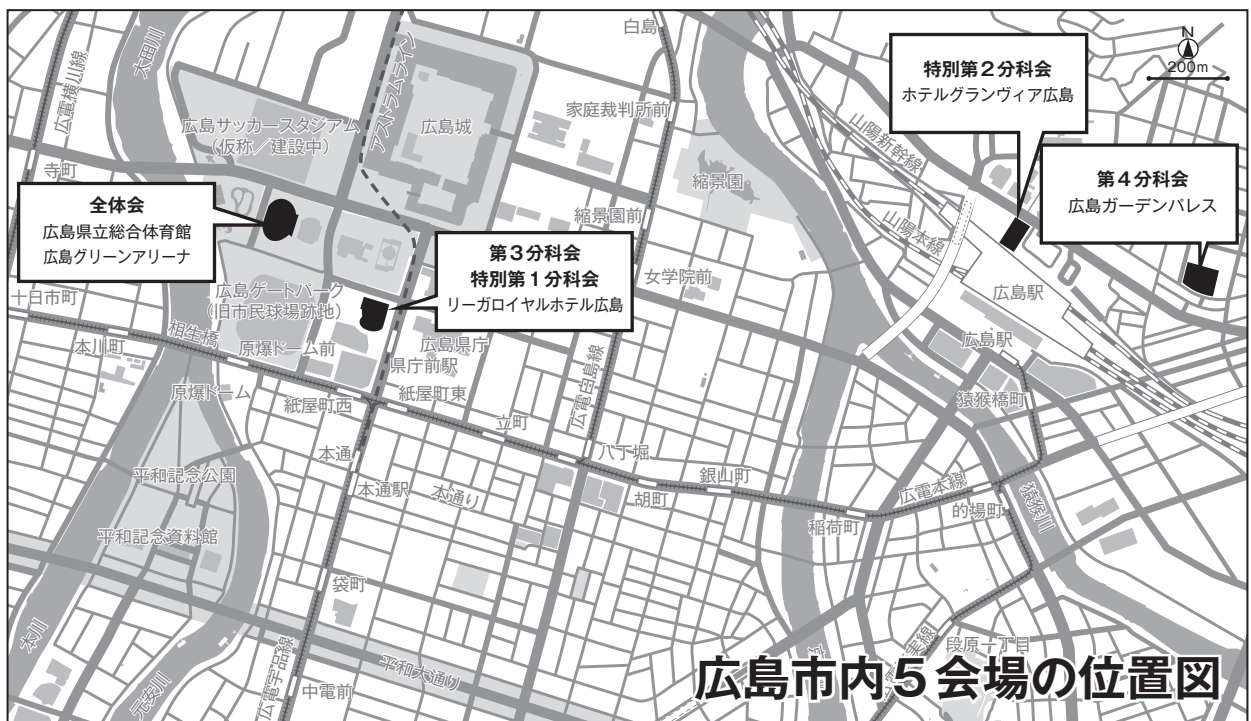


全体会

広島県立総合体育館 広島グリーンアリーナ



〒730-0011 広島県広島市中区基町4-1 電話(082)228-1111



広島市内5会場の位置図

会場のご案内

会 場		ア ク セ ス
第 1 分科会	安芸府中生涯学習センター くすのきプラザ（安芸郡府中町）	●ＪＲ「広島駅」から山陽本線・呉線「天神川駅」（約３分）下車、徒歩で約１０分
第 2 分科会	東広島芸術文化ホール くらら （東広島市）	●ＪＲ「広島駅」から山陽本線「西条駅」（約４０分）下車、徒歩で約４分
第 3 分科会	リーガロイヤルホテル広島 （広島市）	●ＪＲ「広島駅」から路面電車「宮島口行き」または「江波行き」（約１５分）で「紙屋町西」下車、徒歩で約３分 ●ＪＲ「広島駅」から広島バス（２１号線・２２号線・２４号線・２５号線）または広電バス（２号線・３号線）（約１０分）で、「紙屋町」下車、徒歩で約３分
第 4 分科会	広島ガーデンパレス （広島市）	●ＪＲ「広島駅」新幹線口から徒歩で約５分
第 5 分科会	福山ニューキャッスルホテル （福山市）	●ＪＲ「福山駅」から徒歩で約１分
第 6 分科会	呉阪急ホテル （呉 市）	●ＪＲ「広島駅」から呉線（快速電車）で「呉駅」（約３５分）下車、徒歩で約１分
特別第 1 分科会	リーガロイヤルホテル広島 （広島市）	●ＪＲ「広島駅」から路面電車「宮島口行き」または「江波行き」（約１５分）で「紙屋町西」下車、徒歩で約３分 ●ＪＲ「広島駅」から広島バス（２１号線・２２号線・２４号線・２５号線）または広電バス（２号線・３号線）（約１０分）で、「紙屋町」下車、徒歩で約３分
特別第 2 分科会	ホテルグランヴィア広島 （広島市）	●ＪＲ「広島駅」直結
全 体 会	広島県立総合体育館 広島グリーンアリーナ （広島市）	●ＪＲ「広島駅」から路面電車「宮島口行き」または「江波行き」（約１５分）で「紙屋町西」下車、徒歩で約５分 ●ＪＲ「広島駅」から広島バス（２１号線・２２号線・２４号線・２５号線）または広電バス（２号線・３号線）（約１０分）で、「紙屋町」下車、徒歩で約７分



宿泊のご案内

大会期間中の宿泊手配をご希望の場合は、次の宿泊プランよりお選びいただき【宿泊申込書】に必要事項をご記入のうえ、東武トップツアーズ広島支店・広島大会デスクにFAXで期日までにお申込みください。
詳細は、15ページのスケジュール等をご覧ください。

(1) 旅行代金について

旅行代金は、1泊朝食付、消費税・サービス料を含む1名様あたりの料金です。

(2) 宿泊の申込先

東武トップツアーズ広島支店・広島大会デスク **FAX 082-542-1333**

(3) その他

- ① 別紙旅行条件書を事前にご確認の上、【宿泊申込書】に第2希望まで申込番号をご記入ください。
- ② 朝食が不要の場合でも大会特別設定のためご返金はできかねます。
- ③ 禁煙・喫煙ルームの確約はできませんので予めご了承ください。
- ④ 駐車場をご利用される場合は、各ホテル既定の駐車料金が別途必要となります。宿泊施設へ直接お問い合わせください。
- ⑤ 添乗員は同行いたしません。ご自身で宿泊手続きをお願いいたします。(最少催行人員1名)
- ⑥ お申込み状況等によってはご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。
- ⑦ ご宿泊のお申込みは、1泊よりお受けいたします。

(4) 宿泊プラン

地 区	ホテル名 (所在地)	宿泊可能日	部屋タイプ	ご旅行代金 (1名あたり)	申込 番号
広島駅周辺 [第1、第4、 特別第2分科会 全体会]	ホテルグランヴィア広島 (広島市南区松原町1-5)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	18,000円	1
	ヴィアインプライム広島駅新幹線口 (広島市南区松原町1-6)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	12,000円	2
	広島ガーデンパレス (広島市東区光町1-15-21)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	13,000円	3
	ダイワロイネットホテル広島駅前 (広島市東区二葉の里3-5-7)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	13,000円	4
全体会会場周辺 [第3、 特別第1分科会 全体会] ※次ページに続く	リーガロイヤルホテル広島 (広島市中区基町6-78)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	16,000円	5
	ひろしま国際ホテル (広島市中区立町3-13)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	11,000円	6
	広島パシフィックホテル (広島市中区上八丁堀8-16)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	11,000円	7
	ホテルビスタ広島 (広島市中区鉄砲町6-15)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	11,000円	8
	チサンホテル広島 (広島市中区幟町14-7)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	10,000円	9



宿泊のご案内

地 区	ホテル名 (所在地)	宿泊可能日	部屋タイプ	ご旅行代金 (1名あたり)	申込 番号
※前ページからの続き 全体会会場周辺 [第3、 特別第1分科会 全体会]	広島ワシントンホテル (広島市中区新天地2-7)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	13,000円	10
	ホテル法華クラブ広島 (広島市中区中町7-7)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	11,000円	11
	ANAクラウンプラザホテル広島 (広島市中区中町7-20)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	14,500円	12
	三井ガーデンホテル広島 (広島市中区中町9-12)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	12,000円	13
	ホテルマイステイズ広島平和公園前 (広島市中区大手町3-3-1)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	11,000円	14
	ダイワロイネットホテル広島 (広島市中区国泰寺町1-3-20)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	10,000円	15
	広島市文化交流会館 (広島市中区加古町3-3)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	11,000円	16
西条駅周辺 [第2分科会]	ホテルルートイン東広島西条駅前 (東広島市西条本町14-24)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	9,000円	17
	ホテルサンライズ21 (東広島市西条昭和町5-10)	8/24(木)	シングル	9,000円	18
福山駅周辺 [第5分科会]	福山ニューキャッスルホテル (福山市三之丸町8-16)	8/24(木)	シングル	9,000円	19
	ダイワロイネットホテル福山駅前 (福山市三之丸町2-16)	8/24(木)	シングル	16,000円	20
	ベッセルイン福山駅北口 (福山市丸之内1-2-1)	8/24(木)	シングル	11,000円	21
	福山オリエンタルホテル (福山市城見町1-1-6)	8/24(木) 8/25(金)	シングル	9,000円	22
	福山ターミナルホテル (福山市宝町2-20)	8/24(木)	シングル	8,000円	23
呉駅周辺 [第6分科会]	コンフォートホテル呉 (呉市宝町2-38) ※朝食は無料サービス	8/24(木) 8/25(金)	シングル	9,000円	24
	呉森沢ホテル (呉市本町15-22)	8/24(木)	シングル	17,000円	25
	クレイトンベイホテル (呉市築地町3-3)	8/24(木)	シングル	13,000円	26

大会用募集型企画旅行条件書

旅行条件

本旅行条件書は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面及び同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。この条件に定めのない事項は、当社旅行業約款(募集型企画旅行契約の部)によります。当社旅行業約款は当社ホームページからご覧いただけます。

この旅行は東武トップツアーズ株式会社広島支店(以下「当社」といいます。))が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」といいます。))を締結することになります。旅行契約の内容、条件は、当パンフレットの記載内容、本旅行条件書、確定書面(最終日程表)、並びに当社旅行業約款(募集型企画旅行契約の部)によります。

1、お申込み方法・条件と旅行契約の成立

- (1) 当社は、団体・グループを構成する旅行者の代表としての契約責任者から申込みがあった場合、契約の締結・解除等に関する一切の代理権を当該代表者が有しているものとみなし、その団体に係る旅行業務に関する取引は、当該代表者との間でを行います。
- (2) 所定の申込書によりお申込みください。
- (3) 旅行契約は、当社が契約を承諾し、旅行代金を受領した時に成立するものとします。
- (4) 障がいのあるお客様、高齢のお客様、妊娠中のお客様など、お客様の状況によっては、当初の手配内容に含まれていない特別な配慮、措置が必要となる可能性があります。特別な配慮・措置が必要となる可能性がある方は、ご相談させていただきますので、必ず事前にお申し出ください。

2、旅行代金のお支払い

旅行代金は、「宿泊申込方法について」の条件によりお支払いいただきます。これ以降にお申込みの場合は、旅行開始日前の当社が指定する期日までにお支払いいただきます。

3、旅行代金に含まれるもの

「宿泊申込方法について」に記載のとおりです。それ以外の費用はお客様負担となります。

4、旅行内容・旅行代金の変更

- (1) 当社は、天災地変、戦乱、暴動、官公署の命令、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他当社の関与し得ない事由が生じた場合においてやむを得ないときは、旅行内容・旅行代金を変更することがあります。天候等の不可抗力により航空機等の運送機関のサービスが中止又は遅延となり、行程の変更等が生じた場合の宿泊費、交通費等はお客様の負担となります。
- (2) お申込みいただいた人数の一部を取消される場合は契約条件の変更となります。実際にご参加いただくお客様の旅行代金が増減となる場合がありますのであらかじめご了承ください。詳しくは係員におたずねください。

5、旅行契約の解除

- (1) お客様は、「宿泊申込方法について」に記載の取消料をお支払いいただくことにより、いつでも旅行契約を解除することができます。なお、旅行契約の解除期日とは、当社の営業日・営業時間内に解除する旨をお申し出いただいた時を基準とします。また、当社は当社旅行業約款の規定に基づき、旅行開始前及び旅行開始後であっても、お客様との旅行契約を解除することがあります。
- (2) お客様のご都合で旅行開始日あるいはコースを変更される場合、また、申込人数から一部の人数を取消される場合も、上記取消料の対象となります。
- (3) 申込人数が最少催行人員に満たないときは、旅行の実施を中止します。この場合、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって13日目、日帰り旅行にあっては旅行開始日の前日から起算してさかのぼって3日目にあたる日より前までに旅行を中止する旨を通知します。

6、旅程管理及び添乗員等の業務

- (1) 添乗員は同行いたしません。
- (2) 必要なクーポン類をお渡しいたしますので、旅行サービスの提供を受けるための手続はお客様ご自身で行なっていただきます。また、悪天候等によってサービス内容の変更を必要とする事由が生じた場合における代替サービスの手配及び必要な手続は、お客様ご自身で行っていただきます。

7、当社の責任及び免責事項

- (1) 当社は、当社又は手配代行者の故意又は過失によりお客様に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、手荷物の損害については、14日以内

に当社に対して通知があった場合に限り、お1人様15万円を限度として賠償します。(当社に故意又は重大な過失がある場合を除きます。)

- (2) お客様が、次のような当社の関与し得ない事由により損害を被られたときは、当社は責任を負いません。
 - ①天災地変、戦乱、暴動、テロ、官公署の命令等又はこれらによる日程の変更や旅行の中止
 - ②運送・宿泊機関等のサービス提供の中止等又はこれらによる日程の変更や旅行の中止
 - ③自由行動中の事故
 - ④食中毒
 - ⑤盗難
 - ⑥運送機関の遅延、不通、スケジュール変更、経路変更又はこれらによる日程の変更や目的地滞在時間の短縮

8、旅程保証

- (1) 当社は契約書面及び確定書面に記載した契約内容のうち、次の①～⑧にあたる重要な変更が生じた場合は、旅行代金に1～5%の所定の率を乗じた額の変更補償金を支払います。ただし、1企画旅行につき合計15%を上限とし、また補償金の額が1,000円未満のときはお支払いいたしません。
 - ①旅行開始日又は旅行終了日
 - ②入場する観光地又は観光施設、レストラン、その他の旅行目的地
 - ③運送機関の等級又は設備のより低い料金のものへの変更
 - ④運送機関の種類又は会社名
 - ⑤本邦内の出発空港又は帰着空港の異なる便への変更
 - ⑥宿泊機関の種類又は名称
 - ⑦宿泊機関の客室の種類、設備、景観その他の客室の条件
 - ⑧前各号に掲げる変更のうちツアータイトル中に記載があった事項
- (2) ただし、次の場合は、当社は変更補償金を支払いません。
 - ① 次に掲げる事由による変更の場合(ただし、サービス提供機関の予約超過による変更の場合を除きます。)
 - ア. 旅行日程に支障をもたらす悪天候、天災地変
 - イ. 戦乱
 - ウ. 暴動
 - エ. 官公署の命令
 - オ. 欠航、不通、休業等運送・宿泊機関等のサービス提供の中止
 - カ. 遅延、運送スケジュールの変更等当初の運行計画によらない運送サービスの提供
 - キ. 旅行参加者の生命又は身体 の安全確保のために必要な措置
 - ② 契約書面・確定書面に記載した旅行サービスの提供を受ける順序が変更になった場合でも、旅行中に当該旅行サービスの提供を受けることができた場合。
- (3) 当社は、お客様の同意を得て、金銭による変更補償金の支払いに替え、これと同等又はそれ以上の価値のある物品又は旅行サービスの提供をもって補償を行うことがあります。

9、特別補償

当社は、特別補償規程の定めるところにより、お客様が旅行中に急激かつ偶発的な外来の事故により、その身体又は荷物に被られた一定の損害について、補償金及び見舞金を支払います。死亡補償金1,500万円、入院見舞金2～20万円、通院見舞金1～5万円、携帯品損害補償金旅行者1名につき15万円以内。

10、お客様の責任

- (1) お客様の故意又は過失、法令違反、当社の旅行業約款の規定を守らなかったことにより当社が損害を受けた場合は、お客様から損害の賠償を申し受けます。
- (2) お客様は、当社から提供される情報を活用し、お客様の権利・義務その他旅行契約の内容について理解に努めなければなりません。
- (3) 旅行開始後に、パンフレット等に記載された内容と実際のサービス内容が異なることと認識した場合、旅行中に事故などが発生した場合は、旅行地においてすみやかに当社又は旅行サービス提供機関にお申し出ください。

11、個人情報の取扱い

- (1) 当社は、旅行のお申込みにあたってお預かりするお客様の個人情報につきまして、お客様との連絡、お申込みいただいた旅行の手配と旅行サービスの提供、当社の旅行契約上の責任や事故時の費用等を担保する保険手続のために利用させていただくほか、お客様への商品やキャンペーンのご案内、ご意見・ご感想等のアンケートのお願い、お客様のお買い物 の便宜、データ処理、旅行参加時におけるご案内などのために利用させていただきます。

- (2) 当社は、本項(1)の利用目的の範囲内で、個人情報の取扱いについて当社と契約を締結している運送・宿泊機関、保険会社、免税品店などの土産物店、当社が旅行手配を委託している手配代行、当社募集型企画旅行販売委託会社あるいはデータ処理や案内業務を委託している業者等に対し、お客様の氏名、パスポート番号ならびに搭乗される航空便名等、年令、性別、住所、電話番号、国籍等の個人情報を、あらかじめ電子的方法で送信する等の方法により提供させていただきます。また、事故等の発生に関連し警察の捜査時の資料提供及び国土交通省・観光庁その他官公署からの要請により個人情報の提供に協力する場合があります。
- (3) 当社は、旅行中に傷病等があった場合に備え、お客様の旅行中の国内連絡先の方の個人情報をお伺いしております。この個人情報は、お客様に傷病等があった場合において、国内連絡先の方に連絡の必要がある場合と当社が認めた場合に使用させていただきます。お客様は、国内連絡先の方の個人情報を当社に提供することについて、国内連絡先の方の同意を得るものとします。
- (4) 申込書、参加者名簿、お伺い書等の記載内容に誤りがあった場合、旅行の手配やサービスの提供等に支障を来す恐れがありますので、正確な記入をお願いします。お申込みいただく際には、これら個人情報の提供についてお客様に同意いただくものとします。
- (5) 個人情報の利用目的の通知、個人情報の開示、個人情報の訂正・追加・削除、個人情報の利用の停止、個人情報の消去又は第三者への提供の停止等をご希望の場合は、取扱事業所へお申し出ください。なお、個人情報管理責任者は当社コンプライアンス室長となります。

12、お客様の交替

お客様は、当社の承諾を得て、契約上の地位を別の方に譲り渡すことができます。ただし、交替に際して発生した実費についてはお客様にお支払いいただきます。

13、その他

- (1) 当社はいかなる場合も旅行の再実施はいたしません。
- (2) この旅行条件・旅行代金は2023年3月1日現在を基準としております。

【客国23-051】

●お申込み・お問合わせは

【旅行企画・実施】観光庁長官登録旅行業第38号

東武トップツアーズ株式会社 広島支店

広島市中区本通6-11

明治安田生命広島本通ビル6階

電話番号050-9002-5442

FAX番号082-542-1333

営業日：月～金(土日祝は休業)

営業時間：9時30分～17時30分

一般社団法人日本旅行業協会正会員 ポンド保証会員

総合旅行業務取扱管理者：小坂 正宏

旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明の点がありましたら、遠慮なく旅行業務取扱管理者にお尋ねください。

(2017.6版)



宿泊募集要項

12～13ページ【宿泊プランの一覧】からお選びください。

宿泊お申込みについて

・宿泊をご希望の事務局様は**6月22日(木)**までに東武トップツアーズ広島支店にFAXにてお申込みください。

【お支払いについて】

確認書・請求書

東武トップツアーズ広島支店・広島大会デスク
(発送物) ・宿泊予約確認書
・旅行代金の請求書

7月26日(水)までに発送いたします。

都道府県・政令指定都市 (PTA事務局)
・旅行代金(宿泊代)
※振込手数料はお客様ご負担をお願いします。

お支払期限：8月9日(水)までに
お振込をお願いいたします。

変更・取消について

申込後の変更・取消のご連絡は、申込書に加筆訂正してからFAXにてお知らせください。

お間違え防止の為、お電話による変更・取消はお受け致しません。

取消はお客様が東武トップツアーズ(株)広島支店の営業日・営業時間内にお申し出いただいた日時とさせていただきます。

ご返金に伴う方は、取消料を差し引き、大会終了後に参加代表者宛のご指定の金融機関口座へ返金させていただきます。

【宿泊プラン】(募集型企画旅行契約)

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を取消されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。

※取消料は1泊毎に適用されます。

※宿泊当日、12時までに当支店または宿泊施設に取消の連絡がない場合は、無連絡不参加として取扱い100%の取消料を申し受けます。

※取消日は、弊社の営業時間・日を基準とし、お取消連絡を受け付けた日となります。

	取 消 日	取消料(お一人様)
旅行開始の前日から 起算してさかのぼって	1. 11日前から8日前までの解除	旅行代金の 10%
	2. 7日前から2日前までの解除	旅行代金の 20%
	3. 旅行開始日前日の解除	旅行代金の 40%
	4. 旅行開始日当日の解除	旅行代金の 50%
	5. 旅行開始後の取消または無連絡不参加	旅行代金の100%

個人情報の取り扱いについて

当社は今回のお申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡に利用させていただくほか、お申しいただいた運送・宿泊機関等の提供するサービス受領のための手続きに必要な範囲内でのみ利用させていただきます。併せて、情報共有のため大会事務局様に提出させていただきます。それ以外の目的で利用することはありません。個人情報の管理には当社個人情報保護方針にもとづき適切な体制で臨んでおります。お申込書のFAX到着後の個人情報の管理には十分注意しておりますが、FAXを送信される際にはくれぐれも誤送信等、ご注意ください。

当社の個人情報の取り扱いに関する方針については、当社の店頭またはホームページでご確認ください。

大会参加・大会全般のお申込み・お問い合わせは広島大会実行委員会事務局へ

宿泊お申込み先・お問い合わせ先

【旅行企画・実施】 東武トップツアーズ株式会社 広島支店
『第71回日本PTA全国研究大会 広島大会』係宛

TEL：050-9002-5442

FAX：082-542-1333

大会デスク担当：宮野内・宮本

〒730-0035 広島県広島市中区本通6-11 明治安田生命広島本通ビル6階

営業時間：月～金 9時30分～17時30分(土日祝は休業)

観光庁長官登録旅行業第38号 一般社団法人日本旅行業協会 正会員

総合旅行業務取扱管理者：小坂正宏



旅行業公正取引
協議会 会員



大会参加申込方法について

●大会参加申込・スケジュール



大会参加費と大会記念誌代金の振込口座

①大会参加費(@5,000円×申込人数) + ②大会記録誌の代金(@3,300円×申込冊数)

【店 名】 広島銀行 広島駅北口支店

【口座番号】 普通 3276629

【口座名義】 第71回日本PTA全国研究大会広島大会

実行委員長 山本 浩司

【口座名義ヨミ】 ダイナナジュウイッカイニッポンピーティーエーゼンコクケンキュウタイカイ
ヒロシマタイカイ ジッコウイインチョウ ヤマモト コウジ

- ・大会参加費は、大会規定により、ご入金後のご返金はいたしかねます。
- ・大会参加費並びに大会記録誌の代金は、都道府県・政令指定都市PTAで取りまとめて振り込んでください。
- ・申込用紙の様式のダウンロード、記入方法等の情報は、広島大会ホームページをご覧ください。
- ・大会参加申込と宿泊申込は、それぞれ申込方法並びに申込先および振込先が異なりますので、ご注意ください。
- ・宿泊の申込方法については、15ページをご覧ください。
- ・大会参加申込後の変更のご連絡は、(様式3)に加筆訂正してメールにてお知らせください。
- ・大会記録誌の代金は、消費税・送料込みです。大会記録誌の完成は令和6年2月頃予定しており、完成次第発送します。

大会参加お申込み先・お問合わせ先

【第71回日本PTA全国研究大会広島大会実行委員会事務局】

〒732-0052 広島県広島市東区光町二丁目9-14 コムズ光

TEL : 082-262-1600 FAX : 082-262-1602

E-mail hiroshima-pta@mx41.tiki.ne.jp

広島大会 HP http://hiroshimaken-pta.com/study/71st_nippon/

